

## 10 避難所等設置訓練

### 1 目的

川内原子力発電所の緊急時における住民の避難，屋内退避を円滑に実施するため，関係機関が緊密に連携して避難所等の設置・運営等の訓練を実施する。

### 2 参加機関

(公社) 鹿児島県トラック協会，セイカ・ユナイテッドグループ，(公財) 鹿児島県文化振興財団，鹿児島県教育委員会（総合体育センター，県立図書館，開陽高等学校），薩摩川内市，いちき串木野市，阿久根市，鹿児島市，出水市，日置市，姶良市，さつま町，長島町，枕崎市，指宿市，霧島市，南さつま市，鹿児島県

### 3 訓練内容

#### (1) 避難所設置訓練

##### ア P A Z

総合体育センター武道館，宝山ホール，開陽高等学校，県立図書館（鹿児島市）

##### イ U P Z

郡山中央構造改善センター（鹿児島市），西伊敷福祉館（鹿児島市），帖佐中学校（姶良市），姶良市高齢者福祉センター（姶良市），長島町文化ホール（長島町），枕崎市妙見センター（枕崎市），国分シビックセンター多目的ホール（霧島市），ふれあいかせだ（南さつま市），指宿市役所北側別館講堂（指宿市）

#### (2) 避難所運営訓練

##### ア 情報連絡

避難者受入に係る県及び関係市町等との情報連絡を行う。

##### イ 運営

- ・ 避難先市町，避難元市町，県が連携して避難住民に対する住民登録及び案内誘導を行う。
- ・ 要配慮者や視覚・聴覚障害者を想定した受入対応を行う。
- ・ 原子力防災アプリ等による避難住民受付，仮QRコードの発行・配布を実施する。

##### ウ 健康相談

健康相談窓口において，避難住民に対する健康相談を行う。

##### エ 備蓄物資の避難所への搬送

(公社) 鹿児島県トラック協会と連携し，避難所へ備蓄物資を搬送する。

##### オ 備蓄物資の展示

備蓄物資（防災用品等）の展示を行う。

##### カ その他

段ボールベッド組立て等，住民体験型の訓練を行う。

(3) 防災講習会

実施場所	対象市町	講習内容
① 総合体育センター武道館	薩摩川内市	「放射線の基礎知識と原子力災害時の行動について」 講師：鹿児島大学先端科学研究推進センター技術部技術長 尾上 昌平 氏
② 宝山ホール	薩摩川内市	「放射線の基礎知識と原子力災害時の行動について」 講師：鹿児島大学大学院准教授 犬童 寛子 氏
③ 県立図書館本館	薩摩川内市	「放射線の基礎知識と原子力災害時の行動について」 講師：鹿児島大学病院看護師 土橋 仁美 氏
④ 開陽高等学校体育館	薩摩川内市	「放射線の基礎知識と原子力災害時の行動について」 講師：九州大学教授 藤淵 俊王 氏
⑤ 市比野小学校	薩摩川内市	「放射線の基礎知識と原子力災害時の行動について」 講師：鹿児島大学先端科学研究推進センター技術部技術長 尾上 昌平 氏
⑥ 藤本地区コミュニティセンター	薩摩川内市	「放射線の基礎知識と原子力災害時の行動について」 講師：鹿児島大学大学院准教授 犬童 寛子 氏
⑦ 旧野下小学校	薩摩川内市	「放射線の基礎知識と原子力災害時の行動について」 講師：鹿児島大学病院看護師 土橋 仁美 氏
⑧ 朝陽地区コミュニティセンター	薩摩川内市	「放射線の基礎知識と原子力災害時の行動について」 講師：九州大学教授 藤淵 俊王 氏
⑨ 轟地区コミュニティセンター	薩摩川内市	「放射線の基礎知識と原子力災害時の行動について」 講師：熊本大学生命資源研究・支援センター 放射線取扱主任者 白石 善興 氏
⑩ 蘭牟田地区コミュニティセンター	薩摩川内市	「放射線の基礎知識と原子力災害時の行動について」 講師：(公財) 原子力安全技術センター参事 須田 博文 氏
⑪ 枕崎市妙見センター	いちき串木野市	「放射線の基礎知識と原子力災害時の行動について」 講師：(国研) 量子科学技術研究開発機構 量子生命科学研究所主任研究員 伊藤 紘 氏
⑫ 指宿市役所北側別館講堂	いちき串木野市	「放射線の基礎知識と原子力災害時の行動について」 講師：長崎大学原爆後障害医療研究所技術専門職員 福田 直子 氏
⑬ 脇本地区公民館	阿久根市	「放射線の基礎知識と原子力防災」 講師：九州大学工学研究院教授 藤本 望 氏 ((一財) 日本立地センター派遣依頼)
⑭ 長島町文化ホール	阿久根市	「暮らしに関わる放射線の話」 講師：九州大学アイソトープ統合安全管理センター准教授 執行 信寛 氏 ((一財) 日本立地センター派遣依頼)
⑮ 国分シビックセンター 多目的ホール	出水市	「原子力防災に役立てたい知識について」 講師：鹿児島大学病院看護師 土橋 由美子 氏 ((一財) 日本立地センター派遣依頼)
⑯ ふれあいかせだ	日置市	「放射線の基礎知識と原子力災害時の行動について」 講師：九州大学アイソトープ統合安全管理センター准教授 杉原 真司 氏
⑰ 西伊敷福祉館	さつま町	原子力災害に関するDVD視聴
⑱ 長島町文化ホール	長島町	「暮らしに関わる放射線の話」 講師：九州大学アイソトープ統合安全管理センター准教授 執行 信寛 氏 ((一財) 日本立地センター派遣依頼)

## 11 原子力災害時住民避難支援・円滑化システム活用訓練

### 1 目的

原子力災害時における住民避難をより円滑にするために本県が整備した「原子力災害時住民避難支援・円滑化システム」を活用し、住民防護対策等を実施する。

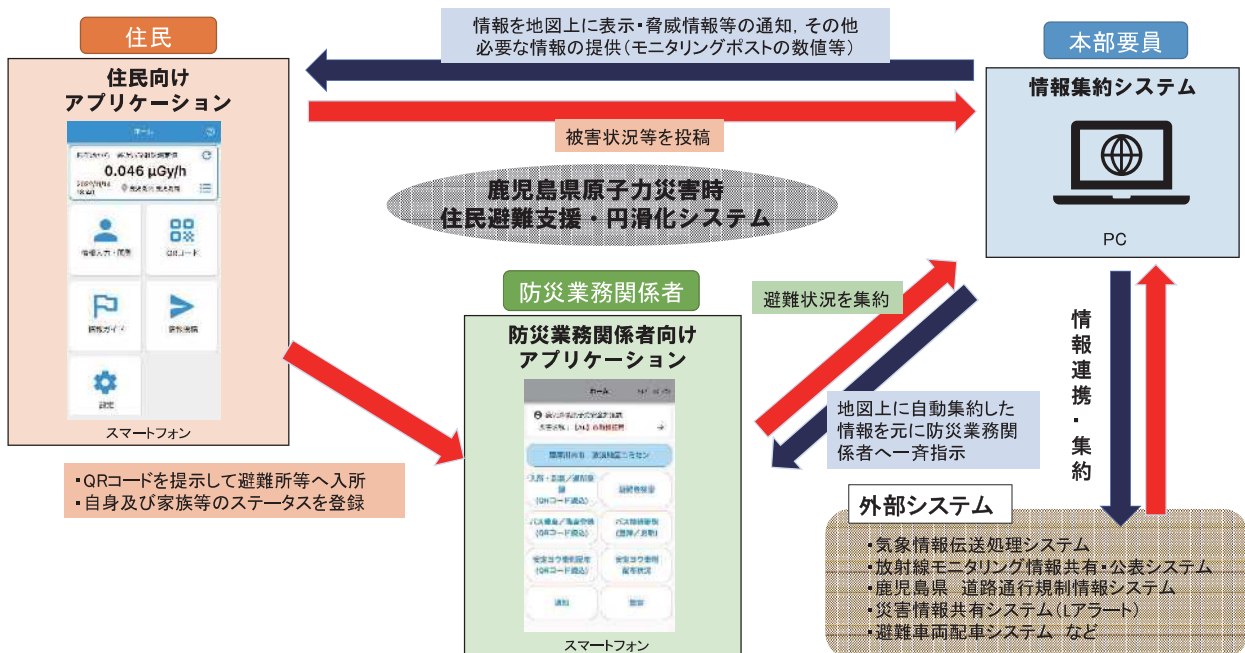
### 2 参加機関

(公社) 鹿児島県バス協会, (一社) 鹿児島県タクシー協会, (公財) 鹿児島県文化振興財団, セイカ・ユナイテッドグループ, 鹿児島県教育委員会 (総合体育センター, 県立図書館, 開陽高等学校), 薩摩川内市, いちき串木野市, 阿久根市, 鹿児島市, 出水市, 日置市, 始良市, さつま町, 長島町, 枕崎市, 指宿市, 霧島市, 南さつま市, 鹿児島県

### 3 訓練内容

- (1) 原子力災害時住民避難支援・円滑化システムを活用した住民防護対策の実施
- (2) 関係機関を含めた避難車両配車システムによる配車の実施
- (3) 原子力防災アプリによる住民への情報伝達の実施
- (4) 原子力防災アプリによる避難住民受付の実施
- (5) 一時集合場所等の各受付場所での仮QRコード発行・配布
- (6) 原子力災害時住民避難支援・円滑化システムによる避難退域時検査通過証発行
- (7) 原子力防災アプリを活用した安定ヨウ素剤配布
- (8) 原子力防災アプリによる住民からの情報投稿への対応

### 4 原子力災害時住民避難支援・円滑化システムの概要



## 12 避難施設等調整システム活用訓練

### 1 目的

本県が整備した「原子力防災・避難施設等調整システム」を活用し、川内原子力発電所の緊急時において、空間放射線量率の状況等に応じて、各市町の避難計画で設定している避難先が使用できなくなった場合の代替の避難先の調整を実施する。

### 2 参加機関

鹿児島市，長島町，鹿児島県

医療機関

避難元：森園病院，川内市医師会市民病院

避難先：有馬病院，県立薩南病院

社会福祉施設

避難元：ときわの家，鹿児島自然学園，とうごう苑，ゆくさ白浜

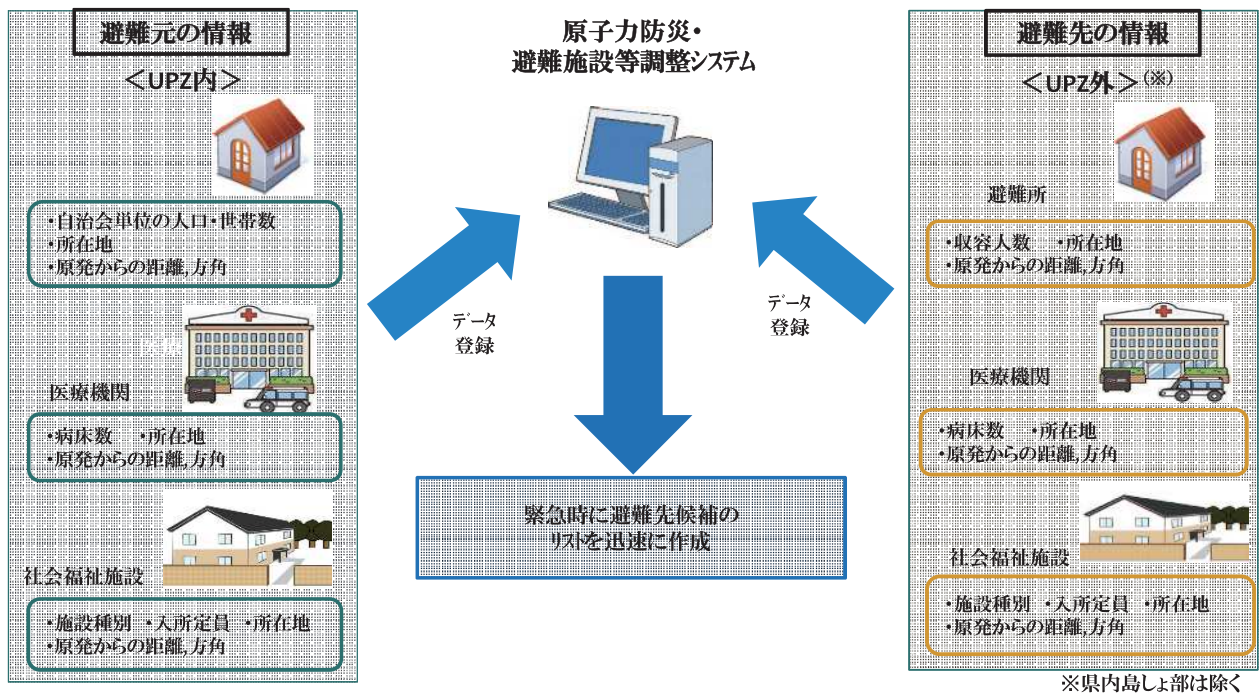
避難先：榎山学園，たらちね学園，養徳園，シルバーライフちらん

### 3 訓練内容

(1) 原子力防災・避難施設等調整システムを活用し、川内原子力発電所の緊急時における空間放射線量率の状況等に応じて、関係市町避難計画で設定している避難先が使用できなくなった場合の代替の避難先の調整を行う。

(2) 原子力防災・避難施設等調整システムを活用し、医療機関，社会福祉施設の避難先調整の情報伝達訓練を行う。

### 4 原子力防災・避難施設等調整システムの概要



## 13 警戒警備・交通規制訓練

### 1 目的

関係機関の実施する防護対策活動が円滑に行われるよう緊急事態応急対策実施区域及びその周辺地域において警戒警備活動や交通規制等の要員配置訓練を実施する。

### 2 訓練場所

緊急事態応急対策実施区域及びその周辺地域

### 3 参加機関

鹿児島県警察本部（関係警察署を含む）、薩摩川内市消防局、薩摩川内市消防団

### 4 訓練内容

#### （1）警戒警備活動

緊急事態応急対策実施区域及びその周辺地域において、警戒警備活動を実施する。

#### （2）交通誘導

避難経路の要所で交通誘導を実施する。

#### （3）交通規制

緊急事態応急対策実施区域及びその周辺地域において、交通規制を行う。

## 14 海上警戒警備・交通規制訓練

### 1 目的

川内原子力発電所の異常事象の発生に備え、海上保安庁等が関係機関と緊密に連携し、迅速かつ的確な海上防災活動を実施する。

### 2 参加機関

海上保安庁，鹿児島県無線漁業協同組合，川内市漁業協同組合，北さつま漁業協同組合，薩摩川内市，鹿児島県

### 3 訓練内容

#### (1) 海上モニタリング支援

海上保安庁巡視艇にモニタリング要員を乗船させ，海上におけるモニタリングの支援を実施する。

#### (2) 船舶，漁船等に対する避難広報及び周辺海域の警戒警備

ア 県災害対策本部からの要請を受け，第十管区海上保安本部等は，巡視船艇及び航空機により，発電所周辺を航行中又は停泊中の船舶及び海岸残留者等に対し，警戒海域の広報をするとともに，周辺海域の警戒警備を実施する。

イ 巡視船艇等により海上における交通規制及び侵入制限の措置を実施する。

## 15 自衛隊緊急派遣訓練

### 1 目的

関係省庁や関係自治体と緊密に連携を図り、自衛隊による現地での迅速かつ的確な救援活動を実施する。

### 2 参加機関

陸上自衛隊，海上自衛隊，航空自衛隊

### 3 訓練内容

#### (1) 要員派遣

県災害対策本部，オフサイトセンター等へ連絡要員等の派遣を行う。

#### (2) 避難住民の搬送支援，山間部住民の避難支援

- ・ 陸上自衛隊車両による避難残留者の捜索，山間部住民の避難支援を行う。
- ・ 海上自衛隊艦艇による避難住民の搬送を行う。
- ・ 航空自衛隊ヘリコプターによる避難住民の搬送を行う。

#### (3) 道路啓開

陸上自衛隊による被災したPAZ内の避難道路の道路啓開を行い，避難住民を避難車両待機場所まで搬送を行う。

#### (4) 車両の除染

避難車両の汚染検査を行い汚染が確認された車両については，避難退域時検査場所に設置した除染所において，陸上自衛隊による放射性物質の除染を実施する。

#### (5) 映像伝送訓練

関係機関の防護対策活動及び住民の避難状況等を陸上自衛隊ヘリコプターによるヘリコプター映像伝送システム等を活用し，県災害対策本部及びオフサイトセンター等へ映像を伝送する。

## 16 発電所における事故拡大防止訓練

### 1 目的

川内原子力発電所2号機の全交流動力電源喪失等の対応訓練のほか、敷地周辺の緊急時モニタリング等を実施する。

### 2 参加機関

九州電力株式会社

### 3 訓練内容

#### (1) 発電所における主な訓練

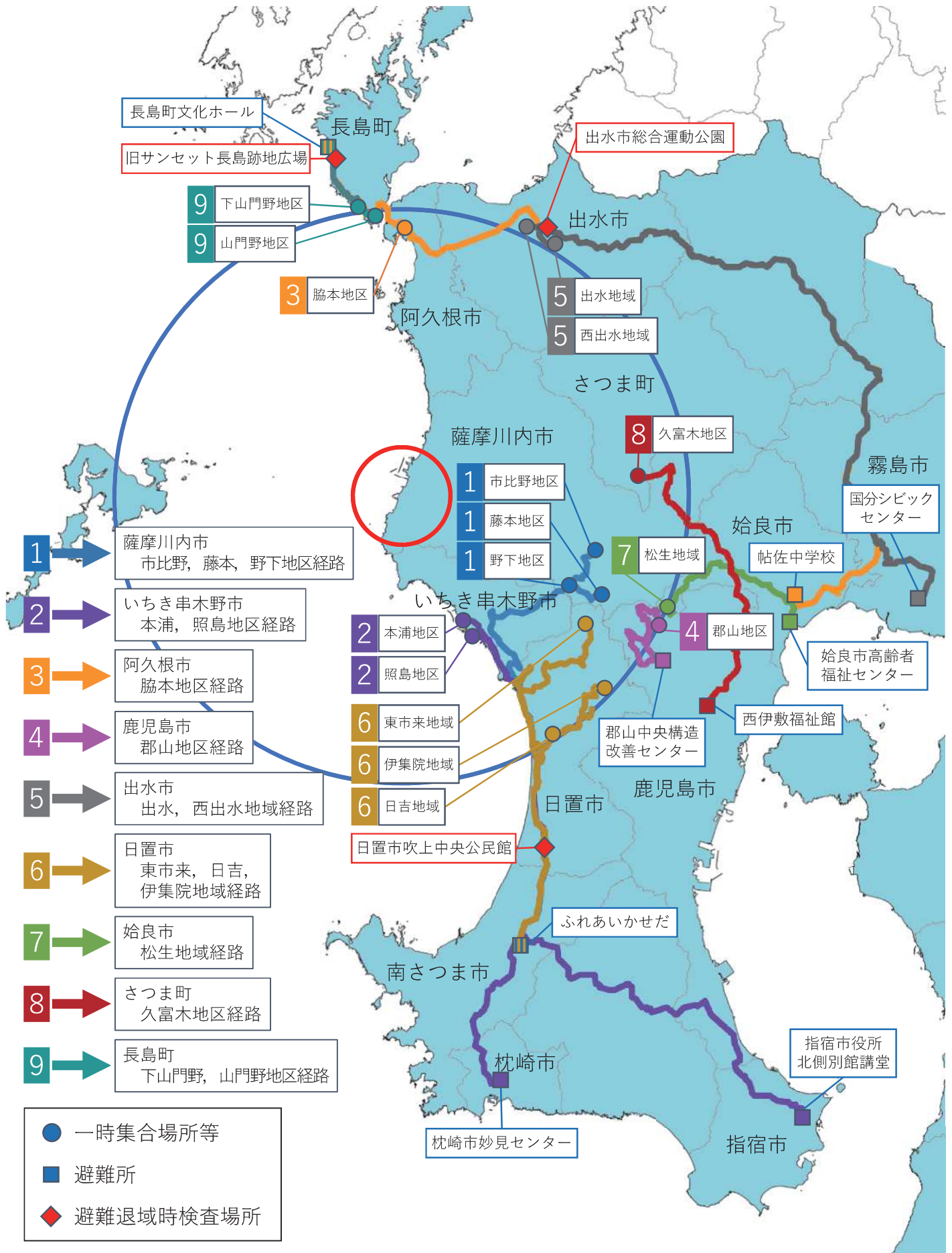
- ア 緊急時対応訓練
- イ 通報連絡訓練
- ウ 発電所対策本部運営訓練
- エ アクシデントマネジメント訓練
- オ モニタリング訓練
- カ 原子力災害医療訓練

#### (2) 本店即応センター等における訓練

- ア 通報連絡訓練
- イ 本店対策本部運営訓練
- ウ 後方支援拠点設営・運営訓練



<参考1：令和5年度原子力防災訓練 主な避難経路>



<参考2：自衛隊，海上保安本部，県警察等の主な活動内容>

機関	車両等	数量	内容
陸上自衛隊 西部方面航空隊	ヘリコプター	1機	ヘリ映伝
陸上自衛隊 第8師団司令部	小型トラック	3台	県災害対策本部，オフサイトセンター派遣
陸上自衛隊 第12普通科連隊	小型トラック	1台	県災害対策本部LO（無線中継）派遣
	高機動車	2台	無線中継所の構成（川内駐屯地・県民の森）
	小型トラック	1台	指揮官車（PAZ）
	中型トラック	1台	無線中継所の構成（紫尾山）
	小型トラック	1台	避難退域時検査訓練（阿久根）
	小型トラック	1台	避難残留者捜索・輸送（PAZ）
	高機動車	4台	避難残留者捜索・輸送（PAZ）
陸上自衛隊 第42即応機動連隊			第8特殊武器防護隊と同乗
陸上自衛隊 第43普通科連隊	小型トラック	1台	避難退域時検査支援
陸上自衛隊 第24普通科連隊	小型トラック	1台	指揮官車（UPZ）
	小型トラック	3台	避難残留者捜索（UPZ）
	高機動車	1台	避難残留者捜索（UPZ）
陸上自衛隊 第8施設大隊	小型トラック	1台	指揮所運営・オフサイトセンターLO派遣
	小型トラック	1台	薩摩川内市役所LO派遣
	小型トラック	1台	道路偵察
	バケットローダ	1台	道路啓開
第8高射特科大隊			第8特殊武器防護隊と同乗
陸上自衛隊 第8特殊武器防護隊	除染車	1台	避難退域時検査支援
	除染装置	1台	避難退域時検査支援
	中型トラック	1台	避難退域時検査支援
	大型トラック	1台	避難退域時検査支援
陸上自衛隊 第8通信大隊	小型トラック	1台	通信構成
	中型トラック	2台	通信構成
海上自衛隊 佐世保地方総監部	水中処分母船	1隻	住民搬送（長島町）
	搭載艇（ゴムボート）	2艇	
航空自衛隊 春日ヘリコプター空輸隊	大型ヘリコプター	1機	住民搬送（薩摩川内市甕島）
串木野海上保安部	巡視船	1隻	住民搬送（薩摩川内市甕島） 海上警戒・広報活動
	巡視艇	1隻	海上モニタリング支援，海上警戒・広報活動
鹿児島航空基地	ヘリコプター	1機	海上警戒・広報活動
県警察本部	パトカー（ミバト含む）	24台	情報収集，避難広報，避難誘導，残留者捜索，警戒警備，交通規制，救出救助等
	その他警察車両	16台	
	警察用航空機	1機	ヘリ映伝
九州管区警察局 鹿児島県情報通信部	資機材搬送車両等	3台	モバイル映像伝送
県防災航空センター	ヘリコプター	1機	要員搬送，ヘリ映伝，急患搬送訓練
薩摩川内市消防局	ドローン	1機	道路被害状況確認，倒壊家屋救出状況伝送
	消防車両	16台	倒壊家屋救出，被ばく傷病者対応，避難広報，残留者捜索
薩摩川内市消防団	消防車両	14台	避難広報，残留者捜索

<参考3：航空機・船舶 スケジュール>

	7:00	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00
陸上自衛隊ヘリ (UH-1)		【ヘリテレPAZ避難経路】 8:30~8:45 映像伝送(原発周辺)								
航空自衛隊ヘリ (CH47J)				福岡空港 10:45	下飯分屯基地 第二ヘリポート 11:45 着陸 11:55 離陸	マリンポート 12:20 着陸 12:30 離陸	下飯分屯基地 第二ヘリポート 12:55 着陸 13:05 離陸	福岡空港 14:45		
海上保安本部ヘリ (回転翼航空機)				10:44 鹿児島空港	【海上警戒・広報活動】 11:20~11:49 原発周辺・甌島周辺		12:24 鹿児島空港			
県消防・防災ヘリ (さつま)	7:15 枕崎	【要員搬送】 7:25~7:30 マリンポート 7:30~7:45~8:00 マリンポート~川内駐屯地 8:30 枕崎				12:00 枕崎	【急患搬送/ヘリサット避難退域時検査】 12:10~12:40 日置市日吉運動公園グラウンド 避難退域時検査映像伝送(日置市吹上中央公民館 13:10~13:30) 13:40 枕崎			
県警ヘリ (はやと)		【ヘリテレPAZ避難経路】 8:50 鹿児島空港		9:05~9:35 映像伝送 (鹿児島市上空(宝山ホール・県立図書館・武道館・開陽高校))	9:50~10:20 川内駐屯地	10:30~11:00 薩摩川内市上空				
薩摩川内市消防局 (ドローン)			【被害状況確認、倒壊家屋救出状況伝送】 10:05~11:00 飛行 映像伝送(録画) 10:45~11:10							
海上保安本部 (るりかぜ)				【海上警戒・広報活動】 9:15~11:00	【海上モニタリング支援】 11:00~12:00	【海上警戒・広報活動】 12:00~12:40 11:45~12:00 海上モニタリング撮影		海上モニタリング映像伝送(録画) 14:15~14:30		
海上保安本部 (とから)				【海上警戒・広報活動】 8:50	長浜港 11:15 到着 11:45 出港	【住民搬送(甌島)】 11:40~11:43 長浜港映像伝送 12:49~12:56 里港映像撮影	里港(想定本土) 12:45	里港伝送(録画) 14:30~14:45		
海上自衛隊 (水中処分母船05号)		【住民搬送(長島町)】 8:30 瀬戸港			10:30 宮之浦港					